



2019年10月25日

各 位

会社名 株式会社 バナーズ  
 代表者 代表取締役 小林 由佳  
 (コード番号 3011 東証第二部)  
 問合せ先 執行役員 大内 修  
 電 話 (048)523-2018

通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月14日に開示しました2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	4,133	155	140	△16	△0.92
今回発表予想（B）	4,272	△3	△17	△202	△12.12
増減額（B－A）	138	△159	△158	△186	－
増減率（％）	3.4	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	4,151	175	175	51	2.89

2. 2020年3月期通期個別業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	395	85	△48	△2.74
今回発表予想（B）	351	△77	△238	△14.22
増減額（B－A）	△44	△162	△189	－
増減率（％）	△11.1	－	－	－
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	406	100	△4	△0.28

### 3. 修正の理由

#### (連結業績予想)

- ① 当社は現在、埼玉県本庄市所在の当社所有の商業施設の再開発を行っておりますが、本再開発に係る建設費に付随する費用の全額を一旦建設仮勘定に計上し、固定資産の取得価額に算入する時期等の検討をしております。今般、その付随する費用の一部である140百万円につきまして、本再開発に係る一時的な費用として販管費に計上する方針となり、当初見込んでいた販管費が増加する見込みとなりました。残る付随する費用につきましては、当初の予定通り固定資産の取得価額に算入し、減価償却をいたします。
- ② 当社所有の土地・建物の賃貸先である株式会社LIXILビバとの賃貸借契約が2019年11月22日をもって契約期間満了に伴い終了することになり、一時的に賃料収入が減少する見込みとなりました。なお、後継テナントにつきましては、現在交渉中であり、決定次第、速やかにお知らせいたします。

#### (個別業績予想)

連結業績予想と同様の理由により、前回発表予想を修正いたしました。

なお、現時点において、2019年5月14日に公表いたしました期末配当予想（1株当たり2円00銭）の変更はございません。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性もあります。

以上